

山の歴史館

昔日の記憶

山の歴史館の内部は、その 20 世紀初期風の外観に合うように復原されています。この建物は、当初、天皇の財産であったすべての森林地の保護することを担っていた御料局名古屋支庁の出張所でした。

ここには違法な伐採、または取引をした疑いのある者を厳しく尋問した調所、容疑者が勾留された留置所が 2 部屋、夜勤する御料局職員が使用した押入れ付きの宿直室、そして、お湯を沸かすのに使われた囲炉裏のある部屋があります。

現在のチケット売り場は、かつて御料局の応接室でした。元の事務室だった部屋には、木曽谷の林業の歴史に関する資料、当時の伐採道具、当時は伐採が禁じられていた有名な木曽五木に関する説明などが展示されています。